

引き分け抽選の方法について

関東ソフトボール協会 審判委員会

《手順》

- 1 審判員及び試合の終了時に出場していた両チームのメンバーが、終了挨拶の体形で最終打席順に整列する。 (DPを除く)削除
- 2 抽選カードに○印・×印を各9枚記入したカードを用意する。
- 3 球審が18枚のカードを扇形に持ち、先攻チームより交互に選ばさせる。
- 4 二人の審判員は両チームの選んだカードを集め、選手をベンチに戻し、両監督に相手チームの開封に立ち合わせる。
 - ① 一塁審は、一塁側のカードを集める。
 - ② 三塁審は、三塁側のカードを集める。
 - ③ 二塁審は、球審の補助をする。
- 5 ○印の多いチームを抽選勝ちとする。尚、立ち会う監督に諸動作で事前に勝敗がわかる様な仕草をさせない。
- 6 全選手を整列させ、球審が勝ちチームを発表し、「ゲーム」を宣告する。
(○×の数で「何対何」と言わない、勝ちチームはAなら「A」と宣告する)